

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 本邦における転移性腎細胞癌の多施設疫学調査

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 篠原 信雄（北海道大学病院 泌尿器科・准教授）

[研究の目的]

最近、転移性腎細胞癌に対する臨床的予後因子に対する検討が世界的に行われるようになってきている。今回、北海道内における転移性腎細胞癌患者の予後を集計し、欧米並びに本邦の予後との比較を行い北海道における転移性腎細胞癌の治療・予後の特徴を整理し今後の治療選択に役立つ予後予測因子の探索を行うことを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1995年から2005年までに臨床的に腎細胞癌と診断され、初診時もしくは経過観察中に転移を認めた方

●利用するカルテ情報

性別、生年月日、診断日（臨床的に腎細胞癌と診断された日）、発見動機、薬物療法の有無（IFN- α , IL-2, Sorafenib, Sunitinib, IFN- γ , 抗ガン剤等）、転移巣切除の有無、PS、死亡日或いは最終観察日、初診時 TNM 分類、静脈浸潤 V (+/-), Grade, 組織型、再発日、転移臓器部位・転移臓器数、腎摘の有無、血液生化学的検査所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院泌尿器科 担当医師 篠原 信雄
電話 011-716-1161 FAX : 011-706-7853